

# お急ぎください 7月27日が開催日！

第246回ゴム技術シンポジウム

## 燃料電池自動車の本格普及に向けた水素機器用ゴム・エラストマー材料の開発

主催：日本ゴム協会研究部会 水素機器用エラストマー材料研究分科会  
協賛：日本化学会，高分子学会，自動車技術会，石油学会，繊維学会，日本材料学会，日本接着学会，  
日本機械学会，日本合成樹脂技術協会，日本レオロジー学会，日本複合材料学会，  
プラスチック成形加工学会，マテリアルライフ学会，日本トライボロジー学会（順不同）

燃料電池自動車の市場投入から4年が経過し，わが国では2,000台を超える燃料電池自動車が普及し，100カ所を越える商用水素ステーションが開設されている．今後のさらなる普及拡大に向け，水素エネルギーシステムを支えるゴム・エラストマー材料の高信頼性が求められている．本シンポジウムでは今後の超高压水素インフラの整備の方向性や電動車の普及の動向を踏まえ，高压水素ホース，水素ステーション用機器の内層材料，シール材料として使用されるゴム・エラストマー材料の開発動向，普及への取り組みについて紹介する．

日時：2018年7月27日（金） 10：00～16：55

場所：工学院大学 新宿校舎20階 第6会議室  
東京都新宿区西新宿1-24-2 TEL 03 (3342) 1211(代)

受講料：日本ゴム協会会員・協賛団体会員23,760円，日本ゴム協会学生会員5,400円

※受講者が日本ゴム協会の正会員でない場合でも，ご所属の会社が法人としてゴム協会員（賛助会員）の場合は2名様まで会員扱いの受講料で受け付けます．

シニア制度対象会員 11,880円（60歳以上の正会員）会員外 32,400円

受講料には消費税・テキスト代を含みます．

申込方法：弊会ホームページ <http://www.srij.or.jp/> よりお申込みください（定員60名）．

送金方法：銀行振込（三井住友銀行 日比谷支店 普通No.7100847 一般社団法人日本ゴム協会）．振込み手数料は受講者側でご負担ください．一度ご入金された受講料は返金いたしかねますのであらかじめご了承ください．

問合せ先：一般社団法人 日本ゴム協会 第246回ゴム技術シンポジウム係  
〒107-0051 東京都港区元赤坂1-5-26 東部ビル1階  
TEL 03 (3401) 2957 FAX 03 (3401) 4143 E-mail : kenkyuubukai@srij.or.jp

|             | 演 題  | 講 師・座 長  |
|-------------|--|--|
| 10：00～10：05 | 開会のあいさつ  | 水素機器用エラストマー材料研究分科会副主査 古賀 敦<br>【座長】九州大学 藤原 広匡   |
| 10：05～10：55 | 高压水素機器用エラストマー材料の水素特性評価の進捗<br>九州大学大学院機械工学部門・水素材料先端科学研究センター 教授 西村 伸氏 | 水素機器用エラストマー材料研究分科会では，高压水素ガスシール用モデル配合ゴム，樹脂材料について，高压水素曝露後の水素侵入量，体積変化の評価結果について議論を進めている．当研究分科会の活動の紹介，評価の進捗および今後の課題について述べる． |
| 10：55～11：45 | 水素社会実現に向けた我が国の取り組み   | 経済産業省資源エネルギー庁 田場 盛裕氏<br>水素社会の実現に向け，水素基本戦略をはじめとする取り組みを紹介する．<br>【座長】NOK(株) 古賀 敦  |
| 13：10～14：00 | 国内外の水素供給インフラ普及に向けた取り組み   | 日産自動車(株) 山梨 文徳氏<br>FCV普及に合わせ各国で水素供給インフラの導入が進んでいる．本講演では自動車会社の取り組みとこの水素供給インフラ導入の取り組みについて説明する．                            |
| 14：00～14：50 | 超高気体透過分離膜の創製   | 首都大学東京都市環境学部 環境応用化学科 川上 浩良氏<br>現状の高分子分離膜の性能を紹介し，さらに我々が進めている超高気体透過分離膜について述べる．<br>【座長】九州大学大学院 西村 伸                       |
| 15：10～16：00 | 高压水素シール用ゴム材料の劣化評価  | (一財)化学物質評価研究機構 近藤 寛朗氏<br>高压水素環境下で曝露されたゴム材料の劣化挙動を解説する．  |
| 16：00～16：50 | 水素ガスシール用Oリング開発状況   | NOK(株) 古賀 敦氏<br>高压水素ガスシールメカニズム，ゴムOリングに及ぼす水素の影響，その技術的課題・対策を紹介する．  |
| 16：50～16：55 | 閉会のあいさつ  | 水素機器用エラストマー材料研究分科会主査 西村 伸  |

※プログラムは一部変更になる場合がございます．

☆お申込みはホームページ <http://www.srij.or.jp/> からお願いします．